

CAN-DO リスト

Lesson 1 Around the World on a Bike (pp.4-17)

話すこと	<ul style="list-style-type: none"> ・正しいリズムやイントネーションを用いて話すことができる。 ・若いときに行う冒険旅行について、積極的に話すことができる。 ・ほかの生徒のクラス発表に対して、興味関心を示して質問することができる。【Activities】 ・「最近出会った人」「最近見た映画」について、文法に従って正しく話すことができる。【Grammar】 ・「若い時にすることは冒険ではなく、将来のために一生懸命勉強すべきだ」という意見について、自分の意見をわかりやすく話すことができる。【Your Reaction】
書くこと	<ul style="list-style-type: none"> ・関係代名詞の非制限用法、不定詞の意味上の主語、動名詞の意味上の主語などを用いた文、を正しく書くことができる。 ・伝えたい内容に応じて語句や表現を選択し、適切に書くことができる。 ・「若い時にすることは冒険ではなく、将来のために一生懸命勉強すべきだ」という意見について、明確な理由とともに自分の考えを書くことができる。【Your Reaction】
聞くこと	<ul style="list-style-type: none"> ・聞いた内容について正しく理解することができる。 ・聞いた内容について概要や要点を把握することができる。 ・「若い時にすることは冒険ではなく、将来のために一生懸命勉強すべきだ」という意見についての発表を、正しく聞き取ることができる。【Your Reaction】
読むこと	<ul style="list-style-type: none"> ・正確な発音で音読することができる。 ・関係代名詞の非制限用法、不定詞の意味上の主語、動名詞の意味上の主語、を理解することができる。 ・筆者が外国のいろいろな国で感じた思いを汲み取りながら読むことができる。 ・筆者が自分で決めたことに向かって人生を切り開いていく姿を、正しく読み取ることができる。 ・筆者が高校時代に実行した世界自転車旅行で、訪れた国々の人たちを通して経験できたことを正しく読み取ることができる。 ・それぞれの国にはそれぞれの民族と文化があることを読み取ることができる。 ・他人を頼ることなく、自らの希望と決断で問題を解決しようとしている試みを読み取ることができる。

CAN-DO リスト

Lesson 2 Into Unknown Territory (pp.18-31)

話すこと	<ul style="list-style-type: none"> ・正しいリズムやイントネーションを用いて話すことができる。 ・「最近出かけていった場所」について、文法に従って正しく話すことができる。【Grammar】 ・「我慢強さは、将棋だけではなく、人生についても当てはまる」という意見について、自分の考えをわかりやすく話すことができる。【Your Reaction】 ・クラス発表の際、聞き取れないことがあれば、積極的に質問したり聞き返したりすることができる。【Your Reaction】
書くこと	<ul style="list-style-type: none"> ・関係副詞の非制限用法、受け身・否定の分詞構文、SVO(O=whether 節)の文、を正しく書くことができる。 ・伝えたい内容に応じて語句や表現を選択し、適切に書くことができる。 ・「我慢強さは、将棋だけではなく、人生についても当てはまる」という意見について、自分の考えを簡潔に書くことができる。【Your Reaction】
聞くこと	<ul style="list-style-type: none"> ・聞いた内容について正しく理解することができる。 ・聞いた内容について概要や要点を把握することができる。 ・さまざまな口調や速度で話されたり、読まれたりする英語の内容を聞き取ることができる。 ・「我慢強さは、将棋だけではなく、人生についても当てはまる」という意見についての発表を、正しく聞き取ることができる。【Your Reaction】
読むこと	<ul style="list-style-type: none"> ・正確な発音で音読することができる。 ・関係副詞の非制限用法、受け身・否定の分詞構文、SVO(O=whether 節)を理解することができる。 ・ペアで、実際にインタビューをしているような雰囲気を出して読むことができる。 ・羽生善治棋士の将棋に対する姿勢を正しく読み取ることができる。 ・羽生善治棋士の強さの秘密、そして人生観を適切に読み取ることができる。 ・将棋という伝統文化に触れ、その奥深い世界を読み取ることができる。

CAN-DO リスト

Lesson 3 OOPARTS(pp.34-47)

話すこと	<ul style="list-style-type: none"> ・読んだ内容について意見や感想を述べることができる。 ・正しいリズムやイントネーションを用いて話すことができる。 ・理解できないところや聞き取れないところは、質問したり聞き返したりすることができる。 ・提示された英文に続けて、自分自身のことを文法に従って正しく話すことができる。【Grammar】 ・「科学で説明することができないもの」の存在について、聞き手を意識しながら、わかりやすく話すことができる。【Your Reaction】
書くこと	<ul style="list-style-type: none"> ・前置詞＋関係代名詞、助動詞＋have＋過去分詞、It is known [believed] that ～(～と知られている、～と信じられている 等)、の文を正しく書くことができる。 ・伝えたい内容に応じて語句や表現を選択し、適切に書くことができる。 ・「科学で説明することができないもの」についての例を、簡潔にまとめて書くことができる。【Your Reaction】
聞くこと	<ul style="list-style-type: none"> ・聞いた内容について正しく理解することができる。 ・聞いた内容について概要や要点を把握することができる。 ・「科学では説明することができないもの」についての発表を、正しく聞き取ることができる。【Your Reaction】
読むこと	<ul style="list-style-type: none"> ・正確な発音で音読することができる。 ・前置詞＋関係代名詞、助動詞＋have＋過去分詞、It is known [believed] that ～(～と知られている、～と信じられている 等)、を理解することができる。 ・話の展開を意識して、重要なポイントを明確に読むことができる。 ・それぞれのオーパーツ(その時代の文明にそぐわない古代の出土品)のどの点が不思議なのかを、正しく読み取ることができる。 ・それぞれのオーパーツが存在したその地域や年代を考えながら、適切に読み取ることができる。 ・オーパーツが存在した各地域のその当時の文明がどのようなものであったかを、読み取ることができる。

CAN-DO リスト

Lesson 4 Crossing the Border(pp.50-63)

話すこと	<ul style="list-style-type: none"> ・正しいリズムやイントネーションを用いて話すことができる。 ・国際協力について、積極的に話し合ったり、意見の交換をすることができる。 ・自分がずっと続けてきたことについて、文法に従って正しく話すことができる。【Grammar】 ・「内戦状態の地で、貫戸医師が死にそうな子供に対してとった判断」について、自分の考えを簡潔に話すことができる。【Your Reaction】
書くこと	<ul style="list-style-type: none"> ・不定詞＋前置詞、完了進行形、強調構文の文、を正しく書くことができる。 ・伝えたい内容に応じて語句や表現を選択し、適切に書くことができる。 ・「内戦状態の地で、貫戸医師が死にそうな子供に対してとった判断」について、自分の考えを明確に書くことができる。【Your Reaction】
聞くこと	<ul style="list-style-type: none"> ・聞いた内容について正しく理解することができる。 ・聞いた内容について概要や要点を把握することができる。 ・「内戦状態の地で、貫戸医師が死にそうな子供に対してとった判断」についての発表を、正しく聞き取ることができる。【Your Reaction】
読むこと	<ul style="list-style-type: none"> ・正確な発音で音読することができる。 ・音の連結、脱落、同化を意識しながら読むことができる。 ・不定詞＋前置詞、完了進行形、強調構文、を理解することができる。 ・貫戸医師がスリランカで経験した困難を正しく読み取ることができる。 ・貫戸医師の想いやメッセージをしっかりと確実に読み取ることができる。 ・世界にはまだ依然として NGO 等の援助活動が必要なことを読み取ることができる。

CAN-DO リスト

Lesson 5 Saving Cherokee (pp.66-79)

話すこと	<ul style="list-style-type: none"> ・正しいリズムやイントネーションを用いて話すことができる。 ・民族にとって言語とは何かについて、自分の考えを積極的に話すことができる。 ・「いつでも必ずすること」「幸せだと感じること」について、文法に従って正しく話すことができる。 【Grammar】 ・「危機に瀕した言語」を救うために何ができるかについて、わかりやすく話すことができる。【Your Reaction】
書くこと	<ul style="list-style-type: none"> ・複合関係詞、不定詞の完了形、比較級+than+S+V の文、を正しく書くことができる。 ・伝えたい内容に応じて語句や表現を選択し、適切に書くことができる。 ・「危機に瀕した言語」を救うために何ができるかについて、調査などをもとに適切に書くことができる。【Your Reaction】
聞くこと	<ul style="list-style-type: none"> ・聞いた内容について正しく理解することができる。 ・聞いた内容について概要や要点を把握することができる。 ・「危機に瀕した言語を救うために何ができるか」についての発表を、正しく聞き取ることができる。 【Your Reaction】
読むこと	<ul style="list-style-type: none"> ・正確な発音で音読することができる。 ・音の連結、脱落、同化を意識しながら読むことができる。 ・複合関係詞、不定詞の完了形、比較級+than+S+V、を理解することができる。 ・国の同化政策によって絶滅しかけたチェロキー語がどのようにして守られてきたか、その経緯を正しく読み取ることができる。 ・民族にとって言語とは何か、母語とは何かについて、正しく読み取ることができる。 ・本文を通して、民族にとっての母語の大切さを読み取ることができる。 ・民族のことばと文化との関係について、理解することができる。

CAN-DO リスト

Reading 1 Sun-Powered Car (pp.80-85)

<p>話すこと</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・正しいリズムやイントネーションを用いて話すことができる。 ・出来事を、順を追って正しく話すことができる。 ・登場人物の心情を推測しながら話すことができる。
<p>書くこと</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・物語のあらすじを正しい英語でまとめることができる。 ・伝えたい内容に応じて語句や表現を選択し、適切に書くことができる。 ・主人公が今後どのような行動をしようと思うか、本文の内容をふまえて書くことができる。 <p>【Comprehension】</p>
<p>聞くこと</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・朗読される物語を正しく聞き取ることができる。 ・朗読される物語を楽しみながら聞き取ることができる。
<p>読むこと</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・正確な発音で音読することができる。 ・物語の展開を正しく読み取ることができる。 ・ストーリーの展開を楽しみながら読むことができる。 ・意味内容の区切りを意識して読むことができる。 ・登場人物の心情を理解し、適切なスピードで朗読することができる。 ・セリフの部分を、感情をこめて読むことができる。 ・主人公の勘違いが、なぜ、どのように起きたのか、正しく読み取ることができる。

CAN-DO リスト

Lesson 6 Ashura—A Statue with Three Faces—(pp.86-101)

話すこと	<ul style="list-style-type: none"> ・正しいリズムやイントネーションを用いて話すことができる。 ・読んだ内容について意見や感想を述べることができる。 ・残念な結果になったことについて、文法に従って正しく話すことができる。【Grammar】 ・「癒しや浄罪を求めて阿修羅に祈ることは迷信だ」という意見について、自分の考えをわかりやすく話すことができる。【Your Reaction】
書くこと	<ul style="list-style-type: none"> ・結果を表す不定詞、倒置、無生物主語の他動詞構文の文を正しく書くことができる。 ・伝えたい内容に応じて語句や表現を選択し、適切に書くことができる。 ・「癒しや浄罪を求めて阿修羅に祈ることは迷信だ」という意見について、自分の考えを整理して書くことができる。【Your Reaction】
聞くこと	<ul style="list-style-type: none"> ・聞いた内容について正しく理解することができる。 ・聞いた内容について概要や要点を把握することができる。 ・「癒しや浄罪を求めて阿修羅に祈ることは迷信だ」という意見についての発表を、内容を整理しながら聞き取ることができる。【Your Reaction】
読むこと	<ul style="list-style-type: none"> ・正確な発音で音読することができる。 ・意味内容の区切りを意識して読むことができる。 ・結果を表す不定詞、倒置、無生物主語の他動詞構文、を理解することができる。 ・筆者の考えや意見を適切に把握したうえで、音読することができる。 ・阿修羅像の歴史、作られ方、古代ギリシア等の影響を正しく読み取ることができる。 ・阿修羅像に多くの人々が魅力を感じる理由を、適切に読み取ることができる。

CAN-DO リスト

Lesson 7 Why Biomimicry? (pp.104-117)

<p>話すこと</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・正しいリズムやイントネーションを用いて話すことができる。 ・環境問題についての自分の考えを、間違えることを恐れずに話すことができる。 ・「万一～した場合、…」という仮定を、文法に従って正しく話すことができる。【Grammar】 ・「私たちは自然を支配するというよりも自然と共に生きるべきである」という意見について、自分の考えをわかりやすく話すことができる。【Your Reaction】
<p>書くこと</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・仮定法現在、if 節のない仮定法、未来に関する仮定法、を用いた文を正しく書くことができる。 ・伝えたい内容に応じて語句や表現を選択し、適切に書くことができる。 ・「私たちは自然を支配するというよりも自然と共に生きるべきである」という意見について、自分の考えを理由とともに明確に書くことができる。【Your Reaction】
<p>聞くこと</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・聞いた内容について正しく理解することができる。 ・聞いた内容について概要や要点を把握することができる。 ・「私たちは自然を支配するというよりも自然と共に生きるべきである」という意見についての発表を、内容を整理しながら聞き取ることができる。【Your Reaction】
<p>読むこと</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・正確な発音で音読することができる。 ・意味内容の区切りを意識して読むことができる。 ・仮定法現在、if 節のない仮定法、未来に関する仮定法を理解することができる。 ・筆者の主張することをしっかり捉えたうえで、音読することができる。 ・動植物に学んだ技術や素材などの実例を、正しく読み取ることができる。 ・動植物に学ぶバイオミクリーが最近注目されている背景を、適切に読み取ることができる。

CAN-DO リスト

Lesson 8 Working against the Clock (pp.120-133)

話すこと	<ul style="list-style-type: none"> ・正しいリズムやイントネーションを用いて話すことができる。 ・平和への取り組みについて、積極的に話し合ったり、意見の交換をすることができる。 ・自分自身のことについて、完了の分詞構文を用いて正しく話すことができる。【Grammar】 ・「地雷や爆弾がある国の問題について、日本がなぜ心配するのかわからない」という意見について、自分の考えを整理して、わかりやすく話すことができる。【Your Reaction】
書くこと	<ul style="list-style-type: none"> ・完了の分詞構文、受け身の進行形、S+is+C(C=whether 節)の文、を正しく書くことができる。 ・伝えたい内容に応じて語句や表現を選択し、適切に書くことができる。 ・「地雷や爆弾がある国の問題について、日本がなぜ心配するのかわからない」という意見について、自分の考えを整理して、わかりやすく書くことができる。【Your Reaction】
聞くこと	<ul style="list-style-type: none"> ・聞いた内容について正しく理解することができる。 ・聞いた内容について概要や要点を把握することができる。 ・「地雷や爆弾がある国の問題について、日本がなぜ心配するのかわからない」という意見についての発表を、内容を整理しながら聞き取ることができる。【Your Reaction】
読むこと	<ul style="list-style-type: none"> ・正確な発音で音読することができる。 ・正しい強勢とリズムで読むことができる。 ・完了の分詞構文、受け身の進行形、S+is+C(C=whether 節)、を理解することができる。 ・世界の地雷の問題、そして日本人による地雷除去活動を正しく読み取ることができる。 ・広瀬教授の地雷除去ロボットが、現地で受け入れられるまでの工夫を適切に読み取ることができる。 ・国際的な援助活動には、現地の事情に即した工夫も必要であることを読み取ることができる。

CAN-DO リスト

Lesson 9 The Long Voyage Home (pp.136-151)

話すこと	<ul style="list-style-type: none"> ・正しいリズムやイントネーションを用いて話すことができる。 ・内容の展開を理解しながら読み、読んだ内容について意見や感想を述べることができる。 ・理解できないときは、繰り返しや説明を求めることができる。 ・自分の将来について、文法に従って正しく話すことができる。【Grammar】 ・「はやぶさは成功したが、私たちの日常生活にはあまり役立たない」という意見について、自分の考えを理由などとともに的確に話すことができる。【Your Reaction】
書くこと	<ul style="list-style-type: none"> ・独立分詞構文、未来進行形、未来完了形を用いた文、を正しく書くことができる。 ・伝えたい内容に応じて語句や表現を選択し、適切に書くことができる。 ・「はやぶさは成功したが、私たちの日常生活にはあまり役立たない」という意見について、自分の考えを理由などとともに簡潔に書くことができる。【Your Reaction】
聞くこと	<ul style="list-style-type: none"> ・聞いた内容について正しく理解することができる。 ・聞いた内容について概要や要点を把握することができる。 ・「はやぶさは成功したが、私たちの日常生活にはあまり役立たない」という意見についての発表を、内容を整理しながら聞き取ることができる。【Your Reaction】
読むこと	<ul style="list-style-type: none"> ・正確な発音で音読することができる。 ・正しい強勢とリズムで読むことができる。 ・独立分詞構文、未来進行形、未来完了形、を理解することができる。 ・「はやぶさ」の負った使命、およびその行程を正しく読み取ることができる。 ・「はやぶさ」のプロジェクトが、最終的に成功した要因を適切に読み取ることができる。

CAN-DO リスト

Lesson 10 Grandfather's Letters (pp.152-165)

<p>話すこと</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・正しいリズムやイントネーションを用いて話すことができる。 ・メールと違う手紙が持つ良さについて、積極的に話し合ったり、意見の交換をすることができる。 ・自分自身のことを、受け身の不定詞や動名詞を用いて、正しく話すことができる。【Grammar】 ・「メールの利点には手紙以上の価値がある」という意見について、自分の考えをわかりやすく話すことができる。【Your Reaction】
<p>書くこと</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・不定詞の受け身、動名詞の受け身の文、を正しく書くことができる。 ・伝えたい内容に応じて語句や表現を選択し、適切に書くことができる。 ・「メールの利点には手紙以上の価値がある」という意見について、自分の考えをわかりやすく書くことができる。【Your Reaction】
<p>聞くこと</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・聞いた内容について正しく理解することができる。 ・聞いた内容について概要や要点を把握することができる。 ・「メールの利点には手紙以上の価値がある」という意見についての発表を、内容を整理しながら聞き取ることができる。【Your Reaction】
<p>読むこと</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・正確な発音で音読することができる。 ・正しいイントネーションで読むことができる。 ・不定詞の受け身、動名詞の受け身を理解することができる。 ・筆者の意向や心情などを考えて、適切に音読することができる。 ・カカとその家族がたどった運命と時代背景を、正しく読み取ることができる。 ・メールとは違った手紙独特の良さはどこから来るのか、適切に読み取ることができる。

CAN-DO リスト

Reading 2 A Fall before Rising(pp.166-171)

<p>話すこと</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・正しいリズムやイントネーションを用いて話すことができる。 ・出来事を、順を追って正しく話すことができる。 ・登場人物の心情を推測しながら話すことができる。 ・読んだあとに、友だち同士で感想を共有することができる。
<p>書くこと</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ストーリーのあらすじを正しい英語でまとめることができる。 ・伝えたい内容に応じて語句や表現を選択し、適切に書くことができる。 ・筆者の現在の考え方が形作られた理由を、本文の内容にそってわかりやすく書くことができる。 <p>【Comprehension】</p>
<p>聞くこと</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・朗読されるストーリーを正しく聞き取ることができる。 ・朗読されるストーリーを楽しみながら聞き取ることができる。
<p>読むこと</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・正確な発音で音読することができる。 ・正しいイントネーションで読むことができる。 ・ストーリーの展開を正しく読み取ることができる。 ・登場人物の心境の変化に沿いながら、適切なスピードで朗読することができる。 ・登山事故を契機に筆者の考え方が変わっていく様子を、適切に読み取ることができる。

CAN-DO リスト

Optional Lesson Err in the Direction of Kindness (pp.172-180)

<p>話すこと</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・正しいリズムやイントネーションを用いて話すことができる。 ・自分の伝えたい意見や考えなどを正確に話すことができる。 ・わかりやすさを意識しながら、論理的に話すことができる。 ・新たに知ったことについて、自分の考えや感じたことを意欲的に述べるすることができる。 ・ジョージ・ソーンダーズの「人間はどうしたら優しくなれるのか」という問いに対して、本文の内容に沿って具体的に話すことができる。
<p>書くこと</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・伝えたい内容に応じて語句や表現を選択し、適切に書くことができる。 ・ジョージ・ソーンダーズが「人生でいちばん後悔していること」の理由について、本文の内容に即して書くことができる。 ・ジョージ・ソーンダーズのメッセージを正しい英語で書くことができる。
<p>聞くこと</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・聞いた内容について正しく理解することができる。 ・聞いた内容について概要や要点を把握することができる。
<p>読むこと</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・正確な発音で音読することができる。 ・正しいイントネーションで読むことができる。 ・話者の意向や心情などを考えて、適切に音読することができる。 ・話者の気持ちを適切に表現して読むことができる。 ・「コミュニケーション英語 I・II」で学んだ文法項目を理解することができる。 ・ジョージ・ソーンダーズのスピーチの内容を正しく読み取ることができる。 ・ジョージ・ソーンダーズの自分の経験に基づいて話したスピーチが、人々に与えた影響を適切に読み取ることができる。 ・ジョージ・ソーンダーズの「人生でいちばん後悔していること」とは何か、「人間はどうしたら優しくなれるのか」を適切に読み取ることができる。